

主要事業の決定（議会提案）状況  
（一般会計）

●・・・新規事業

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
<b>総務費</b>				
防犯灯設置費助成事業 (防犯灯設置費補助金)	千円 1,200	各行政区が行う防犯灯の設置に対し、経費の一部を補助する。 ・補助率 設置事業費の1/2以内（上限10千円）	千円 保留	肉付けの補正予算で対応すべき事業であるため
庁舎管理事業 (●トイレ改修工事)	1,259	<p>県の補助事業（身近なユニバーサルデザイン（トイレ洋式化）推進事業）を活用し、庁舎別館1階の和式トイレを洋式トイレに改修する。 また、庁舎本館と別館の既設洋式トイレを洗浄便座に改修する。</p> <p>○工事請負費 1,259千円 ○工事内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洋式（洗浄便座）化 <ul style="list-style-type: none"> <li>①別館1階 男性用1基、女性用1基 (補助額：20万円以上の1便房の工事費に対し、10万円の定額補助)</li> </ul> </li> <li>・洗浄便座化 <ul style="list-style-type: none"> <li>①本館1階から4階 男性用4基、女性用4基、 多機能トイレ2基</li> <li>②別館2階 男性用1基、女性用1基</li> </ul> </li> </ul>	実施	要求どおりに決定

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
甲子園プロジェクト 推進事業	千円  983	<p>全国の注目を集める甲子園出場をテーマに、指導者研修会を行うとともに、高校野球強化試合の開催に対する支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 210千円</li> <li>・旅費 9千円</li> <li>・需用費 90千円</li> <li>・使用料 6千円</li> <li>・高校野球強化試合開催費補助金 668千円</li> </ul>	千円  実施 557	報償費の精査による減額と、補助金を骨格予算のため減額
コミュニティバス運 行事業	16,040	<p>高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段を確保するため、市独自の地域密着型バスの運行を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 42千円</li> <li>○需用費 25千円</li> <li>○いまりんバス運行業務委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地線 5,742千円</li> <li>・地域線 6,880千円</li> <li>・郊外線 3,351千円</li> </ul> </li> </ul>	実施 15,772	委託料の精査による減額
バス交通支援事業	68,495	<p>住民の交通手段を確保するため、不採算バス路線の運行経費に対し補助を行うとともに、地域の特色ある取り組みとして定着している東山代「元気バス」事業に対する支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バス運行費補助金 59,698千円</li> <li>・東山代元気バス運行事業費補助金 8,797千円</li> </ul>	実施 4,399	補助金を骨格予算のため減額

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
鉄道交通支援事業 (松浦鉄道施設整備 事業費補助金)	千円 11,670	第三セクターである松浦鉄道株式会社の円滑な 事業運営のため、施設・設備の更新等の経営強化 に対し支援を行う。 ・施設整備事業費補助金 11,670千円 (車両更新などの鉄道近代化や老朽施設の整備 に対する沿線自治体の補助)	千円 保留	肉付けの補正予算で対応すべき事業であるため
地籍調査事業	120,447	○事業内容 ・平成26年度調査区 4.62k㎡ 黒川町黒塩の一部、波多津町煤屋の一部、 内野の一部、畑津の一部、辻の一部、 木場の一部、馬蛤潟の全域 一筆地調査、地籍図根測量、地籍細部測量等 ・平成25年度調査区 4.50k㎡ 黒川町黒塩の一部、福田の一部、 波多津町煤屋の一部、内野の一部 面積測定、地籍簿作成等 ○事業費 ・単独事業 12,047千円 ・補助事業 108,400千円 ・進捗率 (H24年度末) 86.42%	実施	要求どおりに決定
● 社会保障・税番号制 度システム構築事業	15,408	平成28年1月より利用が始まる社会保障・税 番号制度に対応する情報システムの構築に向け、 住民基本台帳システムや宛名管理システムの改修 等を行う。 ・社会保障・税番号制度システム構築業務委託料 15,408千円	実施	要求どおりに決定

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
大連市友好交流伊万里市訪問団派遣事業	千円 805	<p>中国大連市とは1987年の相互訪問以来、深い信頼関係を築いており、今後も市民レベルでの交流を推進し、市民や民間相互の交流を通して当市の活性化を目指すため市民訪問団を派遣する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 51千円</li> <li>・旅費 426千円</li> <li>・委託料 324千円</li> <li>・使用料 4千円</li> </ul>	実施	要求どおりに決定
地域の元気推進事業	6,315	<p>地域の課題に対応した、住民自らの手によるまちづくり活動を支援するため、市内全13町（地区）公民館を拠点に組織された「まちづくり運営協議会」に対し助成を行う。</p> <p>○地域の元気づくり交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の元気計画策定交付金 200千円</li> <li>・地域の元気チャレンジ交付金 6,110千円</li> <li>・各町当たり（上限額） 440～600千円</li> </ul>	保留	肉付けの補正予算で対応すべき事業であるため
●市民センター改修事業	81,756	<p>文化ホールの舞台照明設備が、経年劣化により不具合を生じており、現在のアナログ式からデジタル化への変更も含め設備の更新を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計、施工監理業務委託料 3,996千円</li> <li>・舞台照明設備更新工事 77,760千円 (調光器盤、調光操作卓等の更新)</li> </ul>	実施	要求どおりに決定

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
市民会館管理運営事業 (●トイレ改修工事)	千円  918	県の補助事業（身近なユニバーサルデザイン（トイレ洋式化）推進事業）を活用し、楽屋側の和式トイレを洋式トイレに替える。 ・工事請負費 918千円 ・工事内容 洋式（洗浄便座）化 男性用1基 女性用1基 ・補助額 20万円以上の1便所の工事費に対し、10万円の定額補助	千円  実施 873	工事請負費の精査による減額
市民センター自主事業	889	市制施行60周年記念事業として、NHK全国放送公開番組「俳句王国がゆく」の公開録画を行い、市内の特産品や名勝などをテーマに俳句を詠み、本市の魅力を全国的にPRする。 また、同じく記念事業として、「宝くじふるさとワクワク劇場」を開催し、活気あふれる元気な地域社会の創出を図る。 ・報償費 65千円 ・旅費 70千円 ・需用費 178千円 ・役務費 208千円 ・委託料 52千円 ・使用料 316千円	実施 166	「宝くじふるさとワクワク劇場」については、内定であるため減額

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
伊万里港ポートセールス推進事業 (伊万里港コンテナ貨物助成事業負担金)	千円 5,000	佐賀県伊万里港振興会が、伊万里港七ツ島国際コンテナターミナルの取扱貨物の増大に向けて行う助成事業に要する費用を負担する。 ・事業主体 佐賀県伊万里港振興会 ・事業費 10,000千円/年 ・負担金 5,000千円 ・負担割合 県1/2 市1/2	千円 実施	要求どおりに決定
次代を創る研修事業	3,227	人材育成の一環として「ふるさと創生人材育成基金」を活用し、市民と行政との協働によるまちづくりに向けた研修活動を実施する。今年度は、海外研修を行う。 ○事業内容 ・派遣人数 市民7名、職員1名 ・事業費 報償費 48千円 旅費 52千円 需用費 3千円 委託料 3,124千円 ・市民参加負担金 100,000円/1人	保留	肉付けの補正予算で対応すべき事業であるため
●市長選挙執行事業	19,325	平成26年4月実施予定の市長選挙に要する経費 ・平成26年4月26日任期満了	実施	要求どおりに決定